

## 令和元年度埼玉県南4市まちづくり協議会総会概要

日 時：令和元年6月28日（金）14時～

場 所：戸田市文化会館 3階 304会議室

参加者：別紙、総会出席者名簿・各市担当者名簿参照

### ●会議概要（敬称略）

（14：00）定刻開会

1 開 会 戸田市 並木課長

2 あいさつ （1）会 長 奥ノ木 川口市長あいさつ

（2）副 会 長 菅原 戸田市長（開催市）あいさつ

（3）顧 問 遠藤 戸田市議会議長（開催市）あいさつ

※各副会長紹介（紹介順は名簿のとおり）

各顧問紹介（紹介順は名簿のとおり）

3 議 事

**奥ノ木会長** それでは、これより規約の定めにしたがい、暫時 議長を務めさせていただく。協力のほどよろしく願います。

**奥ノ木会長** 議案第1号「平成30年度事業報告について」及び議案第2号「平成30年度歳入歳出決算の認定について」は関連しているので、一括議題とし、協議会の運営については、事務局から説明を、専門部会の活動については、各専門部会の部会長及び地域情報化推進連絡協議会会長からそれぞれ報告をお願いします。

### 議案第1号 「平成30年度事業報告について」

**事務局長** 総会資料2ページをご覧ください。平成30年度事業報告について、説明させていただきます。

1 運営の（1）会議であるが、①の「第1回幹事会」は、平成30年4月24日に草加市文化会館で開催し、内容は記載のとおりである。

②の「幹事会・専門部会合同会議」は、第1回幹事会の後に同会場で開催し、内容は記載のとおりである。

③の「総会」は、平成30年5月7日に、同じく草加市文化会館で開催し、内容は、平成29年度の事業報告及び歳入歳出決算、平成30年度の事業計画案及び歳入歳出予算案について、審議いただいた。

④の「第2回幹事会」については、平成31年3月26日に、川口市人財育成センターで開催し、内容は記載のとおりである。

事務局からの説明は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、教育文化スポーツ専門部会長、お願いします。

### **教育文化スポーツ専門部会長**

平成30年度の教育文化スポーツ専門部会の事業について、ご報告申し上げます。  
お手元の資料、4ページをご覧ください。

はじめに、①の「専門部会」の開催については、第1回の専門部会を平成30年8月7日に蕨市立中央公民館において開催し、平成29年度事業報告、歳入・歳出決算及び平成30年度事業計画、歳入・歳出予算及び各種事業についてご審議いただき、了承いただいた。

また、第2回の専門部会は、平成31年3月28日、蕨市役所において開催し、平成30年度事業報告(案)、歳入・歳出決算(案)、平成31年度事業計画(案)、歳入・歳出予算(案)について審議し、了承いただいた。

次に、②の「視察研修」については、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成に向け、平成31年2月14日にオリンピック関連施設の視察を行った。

次に、③の「少年野球教室」については、平成30年12月1日、ヤクルトスワローズ戸田球場において、少年野球チーム選手163名の参加をいただき、開催した。当日は、つばめスポーツ振興協会と埼玉ヤクルト販売のご協力をいただき、子ども達には「野球に関する知識や技術」、指導者には「効果的な指導方法」などの講習を行い、合わせて、保護者を対象に、子どもの体づくりのためのセミナーを開催した。

平成30年度事業報告は、以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、商工振興専門部会長、お願いします。

### **商工振興専門部会長**

商工振興専門部会から平成30年度の事業報告を申し上げます。

総会資料の5ページをご覧ください。はじめに、「専門部会」については、2回開催した。第1回専門部会は、7月19日、戸田市役所にて開催し、平成30年度県南4市まちづくり協議会総会、平成30年度専門部会事業報告及び歳入歳出予算について、それぞれ報告を行った。また、各市の商工振興施策・課題について意見交換を行った。

第2回専門部会は、10月11日、戸田市役所にて開催し、地域振興PRイベント及び視察研修について協議を行った。

次に、「地域振興PRイベント」については、11月3日、草加市の綾瀬川左岸広場で開催された「第27回草加商工会議所まつり」の会場内で、県南4市PRイベントブースを設け、各市の特産品の販売やものづくり体験を行い、多くの来場者

に対して、県南4市の紹介と各市地場産業のPRを行った。

次に、「視察研修」については、1月23日、24日の2日間において実施し、4か所を視察した。

中小企業基本条例制定の先進事例である大阪府八尾市の「八尾商工会議所会館・中小企業サポートセンター」、また、ものづくりマッチングサイト「技術交流プラザ」の運営等をしている大阪府東大阪市役所、そして、豊かなクリエイティブが生まれるための環境づくりに取り組んでいる大阪府大阪市「MEBIC扇町」、さらに、独自の景観協定を定めている兵庫県神戸市「神戸元町商店街連合会」の視察を行った。

2日間の視察を通じ、各市の産業振興・商工振興施策の参考とすることができた。報告は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、都市計画専門部会長、お願いします。

### **都市計画専門部会長**

都市計画専門部会から平成30年度の事業報告を申し上げる。

総会資料5ページをご覧ください

初めに、議事及び講演会であるが、平成31年1月25日（金）に、草加市立高砂コミュニティセンターにおいて、平成29年度事業報告・決算について、平成30年度事業計画・予算について承認を頂いた。

その後、首都大学東京都市環境科学研究科の教授「饗庭 伸」様を講師にお招きし、「都市経営の視点に立ったまちづくり」をテーマとし、コンパクトシティとネットワークの考え方などについての講演会及び情報交換を行った。

次に、意見交換会であるが、平成31年2月15日（金）に、草加市役所において、「景観行政のあり方について」をテーマに、4市の担当者9名が参加し、景観計画の策定状況やその内容、計画の運用による効果や業務の課題などについて意見交換を行った。

報告は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、福祉・医療専門部会長、お願いします。

### **福祉・医療専門部会長**

福祉・医療専門部会の平成30年度事業報告を申し上げる。

総会資料の6ページをご覧ください。

「視察研修」として、5月18日に東京ビッグサイトで開催された、「自治体総合フェア2018」の展示視察と「自治体カンファレンス」として行われた、セミナー「オストメイト用トイレと災害時対応について」を受講した。

また、「専門部会」については、11月14日に川口市立中央ふれあい館において、「大規模災害に備えて」をテーマに、川口市防災課職員を講師として避難所運

営ゲームを実施した。

これは、災害時における避難所の運営を模擬体験するもので、ゲームを通じ、避難者の対応や避難所で起こる様々な事態への対処を経験することで、災害時にそれぞれの立場でできることについて考えるきっかけとなることを期待し、企画したものである。4市の職員と3市の社会福祉協議会職員の参加があった。

視察研修及び専門部会ともに、福祉や医療に関する課題をとらえた内容で、大変有意義なものであった。特に社会福祉協議会と合同で実施した専門部会は、各市職員と社会福祉協議会職員の意見交換の場として意義深いものであったことから、今後も交流の場を設けて参りたい。

報告は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、防災・防犯対策専門部会長、願います。

### **防災・防犯対策専門部会長**

防災・防犯対策専門部会から平成30年度の事業報告を申し上げます。

総会資料の6ページをご覧ください。平成30年度は専門部会、視察研修及び研修会を実施した。

はじめに、「専門部会」については、8月23日、戸田市役所にて開催し、平成29年度事業報告及び歳入歳出決算、平成30年度事業計画及び歳入歳出予算についてそれぞれ報告を行うとともに、研修内容についての協議を行った。また、防災部門と防犯部門に分かれ、各市の状況及び課題について情報交換を行った。

次に、防災担当において11月20日に春日部市の首都圏外郭放水路及び鴻巣市の埼玉県防災学習センターを視察した。首都圏外郭放水路では減災のためのハード整備の役割の重要性を改めて学んだ。埼玉県防災学習センターでは地震や暴風の体験、趣向を凝らした展示があり、今後、市民への防災・減災にかかる啓発を行っていく参考となった。

また、防犯担当の視察研修として、1月21日に渋谷区のセコム株式会社ショールームMIRAIを視察し、防犯カメラを活用したセキュリティ技術や防犯対策を実際に体験し、警備現場等における機器や手法、今後の事業展開を知ることで、事業者が考える課題やその対応を学んだ。

次に研修会については、2月15日、戸田市役所において開催し、各市が持ち寄った防災に関する課題について意見交換を行った。

これらの事業を通じて、各市の防災・防犯に関する施策や共通課題についての相互理解が深まり、県南4市としての災害対応力及び地域防犯力の向上に寄与したものと考えている。

報告は以上である。

**奥ノ木会長** 最後に、地域情報化推進連絡会議会長、願います。

### **地域情報化推進連絡会議会長**

地域情報化推進連絡会議の平成30年度事業について、ご報告を申し上げます。

総会資料7ページをご覧ください。

はじめに、①「インターネットによる広域情報提供事業」については、ホームページや各コンテンツの整理、ネットワークの構築を行うことで、当協議会の各種事業について、圏域住民に幅広く情報発信を行った。

次に、②「一般財団法人全国地域情報化推進協会総会」への参加であるが、昨年度は平成30年6月13日に青山アイビーホールで開催された第1回総会に参加した。総会では、平成29年度の実施事業、収支決算等について報告があり、全会一致で承認された。また、総会終了後には『未来をつかむTECH戦略』及び『地域活性化のためのデザイン思考と人材育成の必要性』と題し、各講師の方から講演をいただいた。

次に、③「地域情報化推進連絡会議」の開催であるが、1月28日に戸田市役所にて第1回会議を開催した。会議の議題として、1点目が県南4市まちづくり協議会ホームページの運営状況、2点目がAI・RPA等の活用及び検討事例についてであった。ホームページの運営についてはリニューアルしたことによるコスト削減、今後の予定等について4市で情報を共有した。また、AI、RPA等の活用及び検討事例について、各市の導入状況等について報告し、質疑応答を含めた情報交換を行った。また、防災情報マップの共通フォーマットによるオープンデータ化について意見交換を行った。

続いて、④「地域情報化の推進に係る先進市への視察等」については、『自治体総合フェア』、『地域情報化広域セミナー』、『地方自治情報化推進フェア』等への参加により、シェアリングエコノミー、ICT、AI・RPAの活用事例、マイナンバー制度等の先進事例について、有益な情報収集を行うことができた。

平成30年度の事業報告については、以上である。

**奥ノ木会長** 以上で活動報告は終わった。引き続き、平成30年度歳入歳出決算の説明を事務局から願います。

## **議案第2号 「平成30年度歳入歳出決算の認定について」**

**事務局長** 総会資料8ページをご覧いただきたい。平成30年度歳入歳出決算について、説明させていただく。

まず、歳入であるが、1款負担金については、運営費である負担金と、事業費である特別負担金を合わせた143万円が、予算額どおり収入済みである。2款県支出金については、科目設定として、1000円を計上したが、執行はなかった。3款繰越金については、平成29年度の決算剰余金105万0,787円を繰り越したものである。4款諸収入は預金利息である、

以上により、歳入合計は、予算現額、248万2,000円に対し、収入済額248万0,800円であった

続いて、総会資料9ページをご覧いただきたい。歳出であるが、1款運営費は、総会をはじめとする、各種会議に要する費用や事務費であり、会議に係わる会場使用料・消耗品のほか、各種通知の郵送料などで、支出済額は、1万8,775円で

あった。次に、2款事業費であるが、6節負担金・補助及び交付金は、5つの専門部会へ合計85万7,525円、地域情報化推進連絡会議へは、ホームページ管理運営費等として、18万5,620円、合計で、104万3,145円を支出した。

10ページには、それぞれの交付金の支出内訳を記載している。

9ページにお戻りいただきたい。3款 予備費については、支出がなかった。

以上、歳出合計は、当初予算額248万2,000円に対して、支出済額106万1,920円であった。

これにより、下段の枠外にあるとおり、平成30年度歳入合計額248万0,800円から、歳出合計額106万1,920円を差し引き、141万8,880円を翌年度に繰り越すものである。

次に、総会資料11ページをご覧ください。

広域連携事業等基金は、協議会の周年記念事業など、臨時的な事業の財源に充てるための基金で、平成30年度末残高は、233万0,683円となっている。

説明は、以上である。

**奥ノ木会長** 以上で説明は終わった。ただいま説明のあった平成30年度決算については、過日、本協議会の監事による監査を受けている。

ここで、監事である戸田市の秋山副市長から監査報告をお願いする。

**秋山監事** 本協議会の監事として、監査報告を申し上げる。

去る平成31年4月16日に草加市役所において、同じく監事である草加市の小谷副市長が、また、翌17日に戸田市役所において、私がそれぞれ平成30年度埼玉県南4市まちづくり協議会、歳入歳出決算について、諸帳簿その他の証拠書類を精査したところ、歳入歳出とも適正に処理されていたことを確認したので、これを報告する。

**奥ノ木会長** それでは、議案第1号及び議案第2号について、審議をお願いする。

#### **質疑応答・意見なし**

**奥ノ木会長** 私から一言申し上げる。商工振興専門部会が2日間で4箇所視察に行っているが、今年度からもう少しゆとりを持ち、それぞれの視察先において視察内容を吟味できるような日程にしたほうがよい。

それではお諮りする。

両案について、承認いただけるか。

#### **異議なしとの声あり**

**奥ノ木会長** 異議なしと認め、議案第1号及び議案第2号は承認された。

続いて、議案第3号「令和元年度 事業計画（案）について」及び議案第4号「令和元年度 歳入歳出予算（案）について」は関連しているので、一括議題とし、

協議会の運営については、事務局から説明を、専門部会の活動については、各専門部会の部会長及び地域情報化推進連絡会議会長から、それぞれ説明をお願いする。

### 議案第3号 「令和元年度事業計画（案）について」

**事務局長** 総会資料13ページをご覧いただきたい。

議案第3号「令和元年度事業計画（案）について」説明する。

1 運営の（1）会議について、総会をはじめ、幹事会、幹事会・専門部会合同会議を、例年通り開催して参りたい。

続いて、2 事業の（1）全体計画について、①「広域行政に関する情報の交換及び協議」は、当協議会の設立目的でもあり、引き続き取り組んで参りたい。②「専門部会における各種事業」及び③「地域情報化推進連絡会議における各種事業」についても、引き続き、各市担当部局間における情報交換、情報収集を密に行いながら、スムーズな広域行政運営に努めて参りたい。

最後に、④「その他協議会の目的達成に必要な事業」については、新たな広域課題が生じた際に、各市協力して研究を進め、課題解決に努めて参りたい。

事務局からの説明は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、教育文化スポーツ専門部会長、お願いする。

#### 教育文化スポーツ専門部会長

令和元年度教育文化スポーツ専門部会の事業計画について説明する。

総会資料14ページをご覧いただきたい。

はじめに、①の「専門部会」については、2回の部会開催を予定している。今年8月と翌年2月に各市の共通のテーマを設け、意見交換を行っていく予定である。

次に、②の「視察研修」については、4市共通理解の元、各市のスポーツ振興の向上を図ることを目的として、スポーツ施設等を視察又は先進事例などの視察研修を行う予定である。

次に、③の「少年野球教室」については、子どもたちがトップアスリートから直接技術指導を受けることで、技術の向上・大きな夢につながる企画として、昨年度同様に開催する予定である。

なお、日程及び詳しい内容等については、調整の上、決定して参りたい。

令和元年度事業計画（案）の説明は、以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、商工振興専門部会長、お願いする。

#### 商工振興専門部会長

商工振興専門部会から令和元年度の事業計画（案）について申し上げる。

総会資料の14ページをご覧いただきたい。

1点目として、「専門部会」を随時開催し、各市の商工振興策についての情報交

換などを通じて、課題の共有を図って参りたい。

2点目として、「地域振興PRイベント」は、11月3日に蕨市の旧中山道において開催される「第36回中仙道武州蕨宿 宿場まつり」の会場内において、各市の特産物の販売等を行うとともに、地場産業と県南4市まちづくり協議会のPRを行って参りたい。

3点目として、特色あるまちづくりや活発な商工業振興施策を行っている市区町村等を訪問し、各市の商工施策の参考にするため、先進地への視察研修を予定している。

説明は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、都市計画専門部会長、お願いします。

### **都市計画専門部会長**

都市計画専門部会から令和元年度の事業計画（案）についてご説明申し上げます。

総会資料15ページをご覧ください。

今年度は専門部会2回の開催と先進都市視察を予定している。第1回専門部会では「事前復興計画」をテーマとし、現実的なシナリオ作りの重要性などについて、第2回専門部会では「立地適正化計画」をテーマとし、計画策定に向けた課題や効果、支援措置などの先進事例について、それぞれ講演会及び情報交換を行う予定である。

次に、先進都市の視察であるが、今後部会の皆様の意見を参考に候補地を選定して参りたい。

説明は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、福祉・医療専門部会長、お願いします。

### **福祉・医療専門部会長**

福祉・医療専門部会の令和元年度事業計画を申し上げます。

総会資料の15ページをご覧ください。

今年度は、視察研修及び専門部会研修会を予定している。

「視察研修」については、5月22日から24日にかけて東京ビッグサイトで開催された、「自治体総合フェア2019」の展示視察と「自治体カンファレンス」として行われる、『運動あそび事業で、子育てしやすいまちづくり！！～幼児期の運動あそびのエビデンスならびに自治体での展開事例～』を受講した。

「先進都市への視察」については、今までの公的支援を「縦割り」ではなく包括的な「丸ごと」支援へ転換し、「他人事」ではなく「我が事」として互いに支えあう、地域共生社会の実現に向け、先進的な取り組みを行っている自治体への視察を11月頃に実施する予定である。

今年度も、福祉行政や医療を取り巻く様々な課題の解決に向け、構成市の連携強

化に努めて参りたい。

説明は以上である。

**奥ノ木会長** 続いて、防災・防犯対策専門部会長、お願いします。

#### **防災・防犯対策専門部会長**

防災・防犯対策専門部会から令和元年度の事業計画（案）について申し上げます。

総会資料の15ページ下段をご覧ください。

1点目として、「防災・防犯対策専門部会」を開催し、各市の防災・防犯対策に関する情報交換などを通じて、課題の共有や対策の検討を行うため、専門部会を開催して参りたい。

2点目として、防災・防犯対策の推進を図るため、県南4市の災害時の協力体制に関する意見交換会や研修会の開催のほか、先進的な事業展開を進めている行政機関あるいはライフライン企業等への視察を考えている。

説明は以上である。

**奥ノ木会長** 最後に、地域情報化推進連絡会議会長、お願いします。

#### **地域情報化推進連絡会議会長**

地域情報化推進連絡会議の令和元年度事業計画（案）について、説明する。

総会資料16ページをご覧ください。

はじめに、①「インターネットによる広域情報提供事業」については、県南4市ホームページ及び防災情報マップなどのコンテンツの更新・充実を図って参りたい。

次に、②「一般財団法人 全国地域情報化推進協会への参加」については、地域情報化の普及促進、また情報収集のため、必要に応じ、参加して参りたい。

続いて、③「地域情報化推進連絡会議の開催」については、今後の地域情報化について、構成市関係者による情報交換や検討・協議を行って参りたい。

最後に、④「地域情報化の推進に係る先進都市への視察等」については、先進都市への視察を通じ、圏域における地域情報化の取組を推進して参りたい。

説明は以上である。

**奥ノ木会長** 以上で事業計画案の説明が終わった。引き続き、令和元年度歳入歳出予算案について事務局から説明をお願いします。

#### **議案第4号 「令和元年度歳入歳出予算（案）について」**

**事務局長** 総会資料17ページをご覧ください。

議案第4号「令和元年度歳入歳出予算(案)について」説明する。

始めに、歳入について、1款負担金については、前年度と同額の、運営費負担金として8万円、事業のための特別負担金として135万円、合計143万円を計上

している。

資料の19ページに、各市の負担金を記載しているので、参照していただきたい。  
資料の17ページにお戻りいただきたい。

2款県支出金は、科目設定である。3款繰越金については、平成30年度決算で説明したとおり、歳入歳出差し引き残金の141万8,000円を、繰越金として、計上している。4款諸収入は、預金利息である。

以上 歳入合計額は、285万円で、前年度と比べ、36万8,000円の増額となっている。

次に、資料の18ページをご覧ください。

歳出であるが、1款運営費は、昨年度から1万円を増額し、19万円を計上している。これは、2目 幹事会費において、会議開催実績に併せた予算を計上したことによるものである。2款事業費は、昨年度から5万7,000円を増額し、168万2,000円を計上している。これは、都市計画及び福祉医療の2つの専門部会に研修視察旅費をそれぞれ新たに計上したことによるものである。

その他、予備費を加え、歳出合計額は285万円で、前年度と比べ、36万8,000円の増額となっている。

説明は、以上である。

**奥ノ木会長** 以上で説明は終わった。それでは、議案第3号及び議案第4号について、ご審議をお願いする。ご意見、ご質問等があればお受けしたい。

#### **質疑応答・意見なし**

**奥ノ木会長** ないようなので、お諮りする。  
両案については、ご承認いただけるか。

#### **異議なしとの声あり**

**奥ノ木会長** ご異議なしと認め、議案第3号及び議案第4号は原案どおり承認された。  
続いて、議案第5号「規約の一部改正について」事務局から説明をお願いする。

**事務局長** 総会資料20ページをご覧ください。  
議案第5号「規約の一部改正について」説明する。  
今回提案させていただく規約の改正案は、新旧対照表に記載してあるとおり、大きく4点について改正をするものである。  
まず、1点目として、第4条第4項について、監事2名を副市長から会計管理者に改めるものである。

次に、2点目として、第7条について、各市議会議長に務めていただいている常設の顧問を廃止し、必要に応じ置くことができるように改めるものである。

次に、3点目として、第9条について、緊急を要するとき、その他やむを得ないときは書面による聴取により協議会の会議に代えることができるよう、第4項を追

加するものである。

最後に、4点目として、総会及び臨時総会の協議会の会議について、役員の代理出席を認めるものとして、第10条において「代理出席」の項目を追加するものである。

規約の一部改正の説明は、以上である。

**奥ノ木会長** 以上で説明は終わった。それでは、議案第5号について、ご審議をお願いする。ご意見、ご質問等があればお受けしたい。

#### **質疑応答・意見なし**

**奥ノ木会長** ないようなので、お諮りする。  
本案については、ご承認いただけるか。

#### **異議なしとの声あり**

**奥ノ木会長** ご異議なしと認め、議案第5号は原案どおり承認された。  
続いて、議案第6号「役員の選任について」事務局から説明をお願いする。

**事務局長** 総会資料22ページをご覧いただきたい。役員の選任について、説明させていただく。

協議会規約第6条において、会長以下、役員の任期は1年となっている。このことから、本年度の役員の選任をお願いするものであるが、第4条の規定に基づき、会長1名を構成市の市長の互選により定めること、副会長は会長の属する構成市以外の市長3名を充てることとなっている。

また、監事2名については、さきほど規約改正の承認をいただいたことから、今年度からは構成市のうち2市の会計管理者を、総会の承認を得て、会長が委嘱することとなっている。

なお、監事については、これまで、会長市と副市長を置かれていない蕨市を除いていたため、草加市と戸田市の副市長をお願いしていた。

今後については、会長市以外の3市の会計管理者に輪番で監事を務めていただい

てはどうかと事務局では考えている。  
説明は以上である。

**奥ノ木会長** 以上で説明は終わった。まず、会長の選任については如何か。

**菅原副会長** 引き続き会長は川口市長をお願いしたい。

**奥ノ木会長** ただ今、川口市長を会長にとの意見があったが如何か。

### 異議なしとの声あり

**奥ノ木会長** ご異議なしと認め、令和元年度の会長は、引き続き川口市長、副会長には草加市、蕨市、戸田市の市長とさせていただきます。

また、監事については、事務局の説明の中で、輪番で務めてはどうかとあったが、如何か。

### 異議なしとの声あり

**奥ノ木会長** ご異議なしと認め、今年度から監事については、輪番制とすることとする。

また、順番については、今年度は輪番制となるはじめての年であることから、会長市である川口市を除いて、来年度の会場予定市である蕨市とその次の会場予定市である草加市の会計管理者にお願いしたいと思うが如何か。

### 異議なしとの声あり

会長	川口市長	奥ノ木 信夫
副会長	草加市長	浅井 昌志
	蕨市長	頼高 英雄
	戸田市長	菅原 文仁
監事	蕨市会計管理者	
	草加市会計管理者	

で承認

**奥ノ木会長** ご異議なく承認されたので、1年間よろしく願います。  
以上をもって本日予定していた議事はすべて終了した。  
皆様から何かご意見などがあれば、ご発言いただきたい。

### 意見なし

**奥ノ木会長** ないようなので、以上をもって、議長の任を解かせていただく。  
本日は、長時間にわたり審議いただき、感謝申し上げます。

4 来賓挨拶 埼玉県南部地域振興センター 三宅所長

5 閉 会 副会長 頼高 蕨市長（次回開催市）

(15:05) 閉会

以上